

保護者の皆様へ

「不登校を防ぐために 再登校・社会的自立へ導くために」

※太枠は相談先の目安となっています。

全国的に不登校の児童生徒が増加しており、稲沢市も例外ではない状況です。不登校は「問題行動」ではありません。多様な要因・背景が複雑に絡み合い、結果として登校しぶりや不登校の状態になっている場合が多く、学校関係者、保護者、医療機関等の外部機関が連携し、不登校が学業の遅れや進路選択上の不利益、社会的自立の妨げにならないよう不登校児童生徒に寄り添った対応が必要となります。また、不登校を未然に防ぐためには、学校や家庭が安心して安全な居場所になるよう留意することや、周囲の大人が児童生徒のSOSを早期にキャッチできるよう緊密に連携していくことが重要です。

